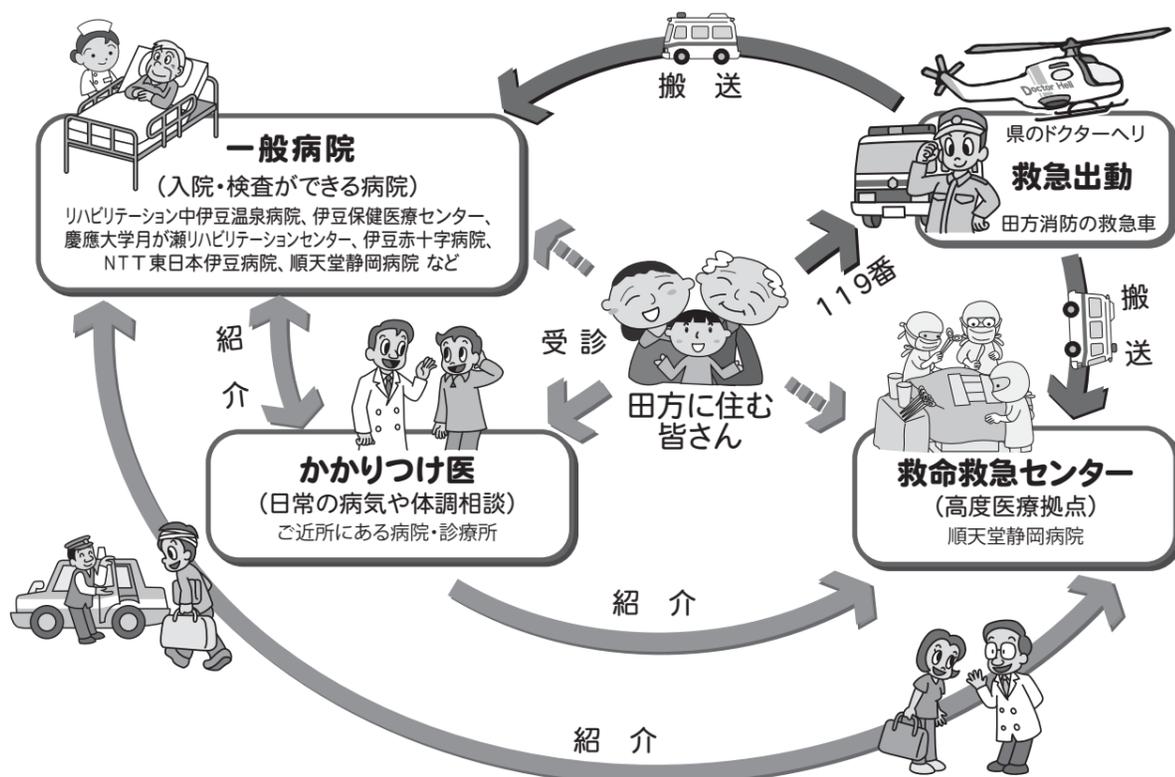


つながる 田方地域の医療・救急機関



つながる医療

地域の救急医療を知る

皆さんは地域のお医者さんと上手に付き合っていますか？

私たちの住む田方地域（函南町、伊豆の国市、伊豆市）には、大病院からまちの診療所まで70以上の医療機関があり、普段からかかりつけ医などとして皆さんの健康を支えています。

これらの医療機関は皆さんが急な病気や事故に見舞われたときも、救急車やドクターヘリと連携して、休日の急患診療当番医、夜間急患室、救命救急センターなど、それぞれの役割を果たしています。

田方広報研究会では、田方地域における医療・救急機関の『つながり』をお伝えしたいと思います。

田方医師会ホームページでご近所のお医者さんや休日の急患診療当番医を検索 <http://www.tagata-ishikai.jp/>



かかりつけ医を持つ
森 正さん(86歳 伊豆市在住)

60歳を過ぎたころ、集団検診で胃に影が見つかったことから、近所のお医者さんで年1回、胃カメラを撮るようになりました。10年ほど前、前年より胃潰瘍が大きくなっていることから、がんが疑われ、専門医を紹介されて手術をしました。毎年同じ先生に診てもらっていたからこそ、早期発見と完治ができ、今も元気でいられるのだと思います。この年になると、健康に不安を感じることも多々あります。かかりつけ医を決めておくと気兼ねなく相談できるので、心強いです。

転ばぬ先の近所のお医者さん

かかりつけ医

田方医師会の病院・診療所

田方医師会の病院や診療所は、平日の診察時間以外にも、休日には当番制で皆さんの急な病気に対応している(休日の急患診療当番医)、頼もしいお医者さんたちなのです。

風邪や腹痛などで健康状態に違和感を感じたときにはまず、あなたの身近にある診療所や病院での受診をおすすめします。自分や家族のかかりつけの医師を決めておきましょう。かかりつけ医は、健康状態や病歴、持病などを把握して、入院や精密検査が必要な場合は専門医を紹介してくれるほか、緊急時にも迅速で適切な対応をしてくれます。また普段も、食事や生活など健康管理のアドバイスもしてくれる。診察の待ち時間が比較的短く手続も簡単など利点があります。

- かかりつけ医選びのポイント
- ①相談しやすいこと
 - ②病気、治療、薬などを分かりやすく説明してくれること
 - ③自宅や勤務先から近く、通いやすいこと
 - ④患者を抱え込まず、すぐに適切な専門医を紹介してくれること